



特定非営利活動法人 富山中途失聴者・難聴者友の会 会報  
 (略称 富難友の会)

# とみなん

とみなん No.3 2020/12  
 E-mail [kikoe\\_info@tominan.org](mailto:kikoe_info@tominan.org)  
 URL <https://tominan.org>

耳マーク

聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークでもあります。

難聴ってなあ〜んだ!



特定非営利活動法人 富山中途失聴者・難聴者友の会は、富山県内外に在住する中途失聴者・難聴者をはじめ、広く聴覚障害者全般に対して、その自立を支援し、生活・文化・福祉の向上を図るとともに、社会参加のための方法を提供・支援することにより、地域社会に寄与することを目的とします。

No. **3**  
 2020/12

# 「聞こえのサポート講座」報告

福村錦慶、小中栄一、中橋露子

## 令和2年度「聞こえのサポート講座」の概要とアンケート結果

前年度から引き続き、富山市主催の「聞こえのサポート講座」は、加齢に伴い耳が聞こえにくくなる等の変化が人間関係をはじめとした生活のしづらさにつながることから、日頃から高齢者および障害者に関わる方を対象として、耳が聞こえにくい方についての理解や配慮について学ぶことを目的として講義を行いました。この講座は、平成30年度より始まり、今回で3年目となります。本年は、新型コロナウイルス感染対策のため、3密にならないように受講者数の制限をしておこなった開催となりました。地域包括支援センター、介護・障害サービス事業所、医療関係者など参加者は33人でした。

### <講座の主な内容>

- ・耳が聞こえにくくなるとはどういうことか
- ・生活上どのような不便があるか
- ・聞こえのサポート、コミュニケーションの方法について
- ・伝わる書き方、文字サポについて
- ・簡単な手話の学習

### ■「聞こえのサポート講座」参加者

- ・1回目：2020年10月9日(金) 富山県聴覚障害者センター
- ・2回目：2020年10月22日(木) 富山市障害者福祉プラザ
- ・3回目：2020年11月10日(火) 富山市障害者福祉プラザ

### 受講者の所属(3回トータル)

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| ・介護サービス事業所・・・12人 | ・一般市民・・・・・・・・・・10人 |
| ・地域包括支援センター・・・7人 | ・障害サービス事業所・・・3人    |
| ・その他・・・・・・・・・・1人 |                    |

### ■アンケート設問の回答

(1) あなたの職場や地域、ご家族に、聞こえない、聞こえにくい人がおられますか。

- ・いる・・・・・・・・27人
- ・いない・・・・・・・・5人
- ・わからない・・・1人

(2) 耳が聞こえにくくなると、どんな聞こえ方になるかについて、理解できましたか。

- ・理解できた・・・・・・・・27人
- ・少し理解できた・・・・・・・・6人
- ・あまり理解できなかった・・・0人

#### 少し理解できた方からの意見

- ・どんな聞こえ方になるのかについて、もう少し時間をかけていただきたいかった。(一般市民)
- ・内容について理解できたと思うが、家で読み返します。(介護サービス事業所)

(3) どのような不便があるのか、配慮とサポートについて理解できましたか。

- ・理解できた・・・・・・・・25人
- ・少し理解できた・・・・・・・・8人
- ・あまり理解できなかった・・・0人

#### 少し理解できた方からの意見

- ・不便さは個人ごとに違い、本人の不便をどのように理解するのか、そこが難しい。(一般市民)
- ・伝わる書き方を覚えたい。(一般市民)
- ・もう少し具体的な支援が聞きたかった。(一般市民)



- ・内容について理解できたと思うが、もう一度読み返します。(介護サービス事業所)
- ・状況に応じた個人対応についてわからなかった。(介護サービス事業所)
- ・聞こえない人と聞こえる人の双方の両方から話が聞けたほうがよいのでは？  
一方的に聞こえない側からの立場からの話には間違いも多いと思う。(その他)

(4) 福祉制度の説明、コミュニケーションの方法、手話について理解できましたか。

- ・理解できた・・・・・・・・・・・・ 30人
- ・少し理解できた・・・・・・・・・・・・ 3人
- ・あまり理解できなかった・・・ 0人

少し理解できた方からの意見

- ・内容は理解できたと思うが、勉強なおします。(介護サービス事業所)
- ・一度の説明ではのみこめなかった。(地域包括支援センター)
- ・手話を母語にしている障害者は2割である？という説は最近は一般的ですが、これから日本語の手話を健聴者が覚えることについての必要性が、あまり理解できません。(その他)

(5) 聞こえのサポートについて、さらに学びたい場合、どんな内容にしてほしいですか。また、ご意見があれば自由にお書きください。

- ・難聴の方とコミュニケーションを取る際の注意点やポイントについて学んでみたい。また、手話について、もっと詳しく学んでみたい。(一般市民)
- ・認知症の方に対する聞こえのサポートの研修会などあればありがたい。(地域包括支援センター)
- ・手話のおもしろさがわかった。(一般市民)
- ・とても分かりやすい講座でした。(地域包括支援センター)
- ・聞こえない、聞こえにくい人についても個人差があると思いますが、どのタイミングでどのようにサポートすればよいのか、学べると良いと思います。補聴器使用や受診の目安など。(地域包括支援センター)
- ・コロナ禍での難聴者の不安や苦痛をもっと世間一般の人々に伝えてほしい。そしてサポートしてほしいことを伝えてください。(一般市民)
- ・コロナの中で障害者の方の暮らしぶりはどのように変化していったのか、知りたいです。また、どんな事が周りの人にできるのかも。(障害サービス事業所)
- ・実際使っている道具などを触って体験してみたかった。(障害サービス事業所)
- ・ヘルプマークみたいのがあったら良いのかなと思いました。(一般市民)
- ・今日はとてもいい内容でした。ありがとうございます。もう一度勉強します。(介護サービス事業所)
- ・実際に難聴の方がどのような聞こえ方をしているかがわかり、大変勉強になりました。高齢者に関わることが多い職種なため聞き取りやすい対応、話し方、言葉の区切りを知ることができました。今後の対応に役立てていきたいと思います。(地域包括支援センター)
- ・実際に難聴の方がどの様に聴こえるかわかって良かった。文字サポでは、伝わる書き方のポイントが知れて良かった。今後実際に書いていきたいと思った。短い時間の中でたくさんの学びがあり、今後に役立てていきたいと思った。(地域包括支援センター)
- ・伝え方の大切さ、相手に伝わっているか、きちんと確認することに改めて気づかされました。相手がどのような表現ができているかを確認してコミュニケーションを深めたいと思います。ありがとうございます。(介護サービス事業所)
- ・聴覚障害のこと(内情)を初めて教えていただきました。普段は福祉に縁のない生活をしていますが、何かの折り、役に立てばいいと思います。ありがとうございます。(一般市民)
- ・高齢者に補聴器を促すが、プライドが高く拒否されます。うまく使用してもらえらる促し方があれば知りたいと思う。(地域包括支援センター)
- ・これからの時代(テクノロジーを利用すれば)過去に出来なかったことが実現可能になると思います。より先進的な取り組みに期待しています。(その他)
- ・耳が聞こえずらい方は施設の入所について、抵抗があるのか？どんなサービスを求めているのか？  
(介護サービス事業所)



# 緊急事態措置期間中はこんなことをしました

福村 錦慶

令和2年4月16日に国が新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言の対象地域を全都道府県に拡大されたことを受け、富山県では、4月17日から5月6日まで措置が実施された。期間中はこんなことをしました。

## <ウォーキング>

スポーツクラブの利用が出来なくなったため、自宅周辺のウォーキングコースを見つけることにした。スマートホンにアプリ「フットパス」を取り込み、スポーツクラブ時の時間30分以上、距離3キロ、速度6.8 km/h、勾配3.5%の条件をもとに、自宅周辺で障害物が少なく、信号機の無い、複数のコースをウォーキングしてみた。

朝のウォーキングは新緑の香りがして気持ちがいい。しかし、柔らか立体マスクを着用するも、紐が耳にかかり耳が痛く、呼吸も苦しいため当日のウォーキングは一旦中止。

改善策として別マスクを用意することにした。マスクの説明文を読むと、首元のUVカットや暑さ対策、飛沫の防止に効果的な製品とあったので、「Face cover(フェイスカバー)」に変えてみた。呼吸がしやすく、マスク内でこもりがちなる呼吸を下から適度に逃がせるデザインとなっている。

後日に、ウォーキングコースの選別を開始した。勾配のあるコースが無いかを見渡すと、橋に向かって坂になっている道を見つけた。橋まで100メートルほどの道を上り、スマホで高低差を測ると6メートルとある。上った場所からは、一般住宅の屋根が見え、周囲には遠くの山々の稜線が見えた。360度視界良好だった。その場で一旦ウォーキングを止めて、背伸びをして太陽光を浴びて、そして腕や脚のストレッチ。元のコースを戻ってテスト計測終了。さらに翌日に本計測して、ウォーキングコースを決定した。

長いGW期間中は、このコースで朝夕にウォーキングをした。

## <音楽鑑賞>

隣の金沢市では、アカペラやまちなかジャズが盛んだったので、YOU TUBEの動画でジャズで検索するとストリートピアノを検索できた。

まずは、東京都庁展望室の「情熱大陸」の動画を見つけると、有名人や動画再生回数の多い方が目についた。曲目はアニメの「ルパン三世」「名探偵コナン」の他、「紅蓮華」「千本桜」が多くの方に演奏されているので聞いてみた。また連弾やアドリブもあり、半日ほどどっぷり聞き入ってしまった。動画再生回数の多い演奏者の一人は、のちにテレビのTEPPEN 2020秋(芸能界ピアノ女王決定戦)の優勝者になった。

次に、ヤフーの無料動画サービスGYAO!(ギャオ)でシリーズ物の歴史ドラマを最終話まで視聴しようと目論んだが、配信される日が1週間後のものがあり、見過ごして配信終了してしまった。最終話まで見ようとレンタルビデオ店に行きDVDをまとめて借りて視聴終了。

## <自宅庭の手入れ>

庭の草花の高い枝、長い枝を剪定した。不要な多量の鉢や培養土を整理して一週間かけて一か所に集め、業者にコンテナで引き取ってもらった。そして除草剤を撒いて、庭の手入れを終了。

## <般若心経の読経、「外郎売り」の口上>

難聴者は聴くことの他、発声も訓練が必要で、放っておくと難聴が進むため、何か暗唱できるものに挑戦しようと思った。テレビ金曜ドラマで、坊主が医者で般若心経を披露していたのを見たので、約270文字の暗唱に挑戦してみた。

YOU TUBEで般若心経の音楽伴奏の動画を複数見つけ、聴き取りやすい音の動画を選んで伴奏に沿って読経してみた。般若心経は数分間なので、3回繰り返しのものに挑戦するも、発音に苦戦。一度言葉を間違えると、伴奏に遅れてしまって、最初から読経のやり直しの連続だった。

最後の以下のフレーズが出れば完成。

「ぎやあてい ぎやあてい はーらーぎやてい はらそうぎやてい ぼーじそわか はんにやしんぎょう」



さらに挑戦したのは、「外郎売り」の口上。発声や活舌の練習として昔から教材としてよく利用されている。1800文字程度の台詞だが、口からすらすら出るまでには数か月かかった。最初は20分超えていたが今では10分を切るまでに至り、入社前のわずかな時間に発声練習として取り入れている。

最後の句は以下である。

「ホホ敬って、ういろうは、いらっしやりませぬか。」

## 2019年度通常総会

特定非営利活動法人 富山中途失聴者・難聴者友の会の2019年度通常総会を2020年8月に開催しましたので以下報告いたします。

日時:2020年8月22日(土)10:00~12:00

場所:富山市障害者福祉プラザ 多目的ホール

当法人の事業年度は毎年7月1日に始まり、翌年6月30日である。

新型コロナウイルス感染による3密を避けるため、広いスペースの多目的ホールを利用した8月開催となった。

正会員13名中、13名出席(内、委任状による出席者2名、書面表決者1名)により総会は成立。

第1号議案 2019年度事業報告 出席会員の過半数の賛成により承認

第2号議案 2019年度決算報告及び監査報告 出席会員の過半数の賛成により承認

第3号議案 2020年度事業計画(案) 出席会員の過半数の賛成により承認

第4号議案 2020年度活動予算(案) 出席会員の過半数の賛成により承認

第5号議案 定款の変更について 出席会員の4分の3以上の賛成により承認

第6号議案 役員を選任 出席会員の過半数の賛成により承認

3密を避けるため  
広いスペースで開催



展示会等のリーフレット、パンフレット、簡易作品集などを  
撮影からデザイン、編集、データ制作、印刷まで行っております。  
(印刷は外部委託)  
詳しくは、下記お問い合わせ先まで、ご連絡ください。

デジペイント お問い合わせ先

TEL / FAX : 076-425-2837

Eメール : r.ebitani@digipainting.net

ホームページ : digipainting.net


〒939-8046 富山市本郷新 60-6

カーナビの場合には富山市本郷町 60-6

# Net119 緊急通報システムと「110 番」アプリ

火災・救急時の「119」番と事件・事故時の「110」番に対して聴覚に障害のある方や音声による通報が困難な方を対象として、インターネットで文字や画像を使って通報するシステムが運用されてきています。それらについて簡単にまとめてみました。詳しくは、登録窓口やアプリ運用サイトへ確認ください。

なお、音声による通報が可能な方は、これらのシステムの利用は控えてくださいと明示されております。

	Net119緊急通報システム	「110番」アプリ
	火災・救急の「119番」緊急通報をするシステム	事件・事故などで警察を必要とするときの「110番」通報するシステム
概要	スマホなどから通報Webサイトへアクセスし、緊急通報（救急・火事）を自宅や外出先から消防指令センターへ通報するシステム。	「110番」アプリを使用して、事件や事故に遭遇したときに、その場所を管轄する警察本部へ通報するシステム
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字を用いたチャット方式</li> <li>・スマホのカメラを利用して写真の送信</li> <li>・スマホのGPSを利用して通報場所を通報</li> </ul>	
利用対象者	富山市の場合：市内在住、在勤、在学の方で聴覚や発話の障がいなどにより音声通話が困難な方や身体障害者手帳の交付を受けていなくても消防本部が認められた方であれば利用可能	聴覚に障がいがある方など、音声による110番通報が困難な方
運用開始	2020年4月1日から 富山市、魚津市、滑川市、上市町、舟橋村導入済み 高岡市、氷見市は2020年度までに導入予定	2019年9月25日から
事前登録が必要	<b>登録者本人が窓口へ申請</b> 申請書兼同意書・登録する端末（スマホなど） 登録窓口 富山市の場合：富山市消防局通信指令課 メール：syobousirei-01@city.toyama.lg.jp FAX：076-493-4011 TEL：076-493-4141（代表）	<b>利用者がスマホにアプリをダウンロード</b> 氏名、電話番号、パスワードを登録。 アプリのダウンロード先 Google playからダウンロード App Storeからダウンロード 警察本部ではアプリは扱っていない。 
利用機種	携帯電話（ガラケー）・スマホ・タブレット ・インターネットおよびEメールの利用が可能なこと ・GPS利用を許可されていること スマホ・タブレット Android4.0以降、iOS 8.0以降 携帯電話（ガラケー） SHA-2証明書に対応していること cookieに対応していること	アプリに対応したスマホ・タブレット ・インターネットおよびEメールの利用が可能なこと ・GPS利用を許可されていること スマホ・タブレット Android4.4以降、iOS 9.0以降
その他	登録した消防本部の管轄エリア以外から通報した場合 例えば富山市消防本部で登録し、 1. 出張で東京に出かけ、その出かけ先から通報した場合（システムが運用されている地域） 登録者の情報が、東京のエリアを管轄する消防本部へ直接転送され、その消防本部に通報される。 2. 行楽に黒部に出かけ、その出かけ先から通報した場合（システムが運用されていない地域） 登録されている富山市消防本部に通報が入り、そこから黒部市の管轄する消防本部へ通報内容などが転送される。 詳しくは登録窓口へお問い合わせください。	国内のどこからでも利用



# 音声認識アプリを使ってみた

福村錦慶

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人との会話時にはマスク着用となっている。ウィルスを人に移さないためには、必要なことです。しかし、口元が見えないままでは、顔の表情までも分からないため、コミュニケーションが十分にとることが出来ません。スマホ向けに音声認識アプリが色々あります。実際に利用してみたの感触を記述します。

## 音声文字変換&音検知通知 アプリ

2020年10月14日、音声文字変換の名称が「音声文字変換&音検知通知」となりました。Android 利用可。iOS 利用不可。

新機能の音検知通知が追加された。自宅などで発声している音に基づいて、危険な状況に発展する可能性がある出来事や個人的な状況をお知らせできる(例: 煙警報、サイレン、赤ちゃんの声)。日常では、リモート会議でパソコンからの音声を専用ケーブルでスマートフォンに接続することで、画面に表示して目視で文を理解するために利用している。

方言や滑舌の悪い場合には誤変換となるが、難聴者には聴き取りが困難なアルファベットなどの英字への変換は有効。



~~iPhone/iPad 対応~~

Android 対応

## UDトーク アプリ

Android 利用可(一部の機能は利用不可)。iOS利用可。

YOU TUBE の動画の音声認識を行うことができる。

iPadで画面分割して、一方の画面にYOU TUBEの動画音声、他方の画面に「UDトーク」を利用すると、音声認識が可能。また、iPad本機に専用コードを接続することで、イヤホンと音声認識との併用が可能。

他にiPhone側に電話の着信があった場合に、専用コードを接続しiPad側に音声認識を行っての会話が可能。固有名詞など単語登録を行っておくと、正しい表記となる。



iPhone/iPad 対応

Android 対応

## 音声認識 JV2T — Jiritsu Voice to Text — アプリ

Android 利用不可。iOS利用可。

自立コム商品のテレホンテキストやジャンボプラス+などの電話機関連の商品、ベルマンドミノ+やベルマンミノ+などの集音器と一緒に使うことで、音声を文字化する。固定電話からスマホやiPadへ付属のケーブルに繋いで利用する。

通話相手の声の音量や音質によって音声認識率が悪い場合には、テレホンテキスト側の設定で、ボリューム調整すると精度が上がる。



iPhone/iPad 対応

Android 対応

# 北日本新聞に掲載「意思疎通に支援の手を」

コロナ禍と聴覚障害者

2020年9月13日 北日本新聞 社説 コロナ禍と聴覚障害者「意思疎通に支援の手を」と題して、コロナ禍における聴覚障害者について取り上げられていました。

感染予防のためマスクを着用することになりましたが、相手の口の動きを読み取る「読話」を使う聴覚障害者が感染の疑いがあった場合に意思疎通の手段が限られ大きな不安があるだろうとし、また、感染リスクへの懸念があるため手話通訳者、要約筆記者の派遣依頼をためらわれています。

派遣要件の大半は正確な情報伝達が必要な医療関連が占められていますが、前年同期の約6割(3~8月県聴覚障害者協会)。

2020年3月末で聴覚障害者は富山県内に4423人です。富山県ではアプリ「スカイプ」による遠隔手話通訳サービスを9月から始められましたが、手話を主な意思疎通手段として日常的に使う人は1~2割。残りは難聴者、中途失聴者が占め、要約筆記の支援や補聴器、筆談を用いる人が多い。

音声をスマホアプリで文字に自動変換しても、マスクで声がこもるなどの理由で精度が落ちることがあるとの意見も交え、会見や医療などさまざまな場での文字情報の充実は、多くの聴覚障害者にとって有効であろう。電話の利用が困難なことに配慮し、コロナなどの相談口についてファックスやメールアドレスを記載することも重要であり、人によって適切な意思疎通手段が異なることへの理解が広がれば、当事者が支援を求めやすい社会へと近づくはずだと結ばれていました。また、「耳マーク」について、聴覚障害があることを示すとともに、周囲による配慮の目印でもある「耳マーク」の活用も進めたいと述べられていました。

## 防災講座開催

10月11日例会時に防災講座を開催。割山拓身(防災士)さんから講義いただきました。割山拓身さんは当友の会の会員でもあります。初回であり、40分間という短い時間の中でしたが、防災についての概要を説明いただきました。

- ・富山は安全な住みよい県か？立山神話を信じていいのか？
- ・自主防災組織・避難場所と避難所の違い
- ・非常用持ち出物資 など

また、危険度の高い暴れ川、井田川についての説明もありました。2020年7月岐阜県下呂方面の大雨により飛騨川氾濫がありました。その飛騨地方は太平洋側に流れる飛騨川、日本海側に流れる神通川の分水嶺になります。大雨の地域が少し北側にズレていけば、井田川下流地域では、バックウォーター現象も想定が必要があったかもしれません。

障害者にとっての避難時の問題が明らかにされておれば、それに対する対策も準備できるようになるのではないのでしょうか。防災講座の続編、続々編を望みます。

特定非営利活動法人 富山中途失聴者・難聴者友の会

事務局 〒939-2727 富山市婦中町砂子田81-83

E-mail kikoe\_info@tominan.org URL <https://tominan.org>

いっしょに活動していただく「正会員」を募集しております。

入会申し込み:正会員 年会費3000円

振替口座番号

ゆうちょ銀行から振込の場合 口座番号 13200-18404911 加入者名 富山中途失聴者・難聴者友の会

ゆうちょ銀行以外およびATMから振込の場合 ゆうちょ銀行/店番 328/普通/店名 三二八店/口座番号 1840491